

「令和3年度教職大学院・附属学園学習生活支援研究センター共催 短期研修プログラム
地域の現職教員及び教職大学院生を対象とした短期研修（計5日間）の開催について」

「学びのユニバーサルデザイン実践演習」

研修名・会場	担当者	研修概要
学びのユニバーサルデザイン実践演習（1回講義：100分） 会場：附属学園 学習生活支援研究センター （CoCo ラボホール）	○宮崎紀雅、原広治、三島賢隆 大谷みどり、小川巖 （教職大学院） ・三浦睦美（島根県教委） ・高木潤、川谷のり子 （学習生活支援研究センター） ・嵐谷恭子（附属学園）	子ども理解の仕方や学びのユニバーサルデザイン（UDL）の理論や方法について学ぶ（ユニット1）とともに、ユニバーサルデザイン化した授業を考察することを通して授業デザインの基礎や方法について知る（ユニット2）。さらに、実際に学習指導案を作成し、実習校や現任校等での実践を行い、その結果について発表協議する（ユニット3）。

※院生以外の現職教員の方へ

- 1) 院生以外の方は、オンライン【ZOOM】での参加（定員20名）になります。（*受講料は無料）
- 2) 今年度で参加可能な回のみでの研修も可能です（次年度に継続しての受講可）。
- 3) 下記「ユニット3」においては、他研修者・教職大学院生の実践報告を聞くのみでも構いません。
- 4) 参加された研修内容を記載した「研修証書」を発行します。
- 5) 附属学園学習生活支援研究センターHPから申し込みをご案内します（9月上旬にHP上に掲載予定）。

ユニット	回	開講日	講義時間	研修テーマ
1： わかる		11/ 1	10:00～	開講式 オリエンテーション
	1	(月)	10:20～	「学びのユニバーサルデザインの基本概念」
	2		13:00～	「特別支援教育とユニバーサルデザイン」
	3		14:55～	「子どもの特性の捉え方」
	4	11/ 2	10:20～	「学びにつながる体づくり」
	5	(火)	13:00～	「UDLの授業構想」(1) 学びの多様性とUDLの基本理念の理解
6	14:55～		「UDLの授業構想」(2) UDLの理解と実践考察	
2： 深める	7	11/15	10:20～	「UDLの授業づくり」(1) UDLの視点からの指導案検討
	8	(月)	13:00～	「UDLの授業づくり」(2) 授業実践から学ぶ①「学びの多様性」
	9		14:55～	「UDLの授業づくり」(3) 授業実践から学ぶ②「支援の工夫」
	10	11/16	10:20～	「UDLの授業づくり」(4) 授業実践から学ぶ③「様々な実践」
	11	(火)	13:00～	「UDL授業構想に関する話題提供と討議・これまでのまとめ」
3： 伝える	12	12/ 7	10:20～	受講生によるプレゼンテーションと協議 (1)
	13		13:00～	受講生によるプレゼンテーションと協議 (2)
	14		14:55～ 16:35	受講生によるプレゼンテーションと協議 (3)・まとめと全体協議 閉講式

*これまで作成された学習指導案（本時案）を、ユニバーサルデザインの視点から考察しますので、各自ご準備ください。

*「ユニット2」と「ユニット3」の間の期間で、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業実践（または、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業構想に基づく学習指導案作成）を行っていただき、「ユニット3」ではそれをふまえたプレゼン発表と協議を行う予定です。